5 動物や食品に由来する薬剤耐性菌のヒトへの影響

Impact of antimicrobial-resistant bacteria from animals and animal products to humans

浅井 鉄夫

岐阜大学大学院連合獣医学研究科動物感染症制御学

Summary

Antimicrobial-resistant bacteria (ARB) are found in not only medical and veterinary fields but also agriculture fields and environments. A variety of animals such as companion animals, food-producing animals, and wild animals, live around humans and carry ARB to some extent. Animal products is also contaminated with ARB from food-producing animals. Although ARB may transfer from animals to humans directly or indirectly (via animal products), impact of ARB is involved in pathogenicity of the bacteria. Therefore, it is essential to manage hygiene practices in each field.

Reviewed by：

村上 光一

国立感染症研究所
感染症疫学センター第五室

I はじめに

薬剤耐性菌が抗菌性物質を使用する医療・獣医療・農業分野に限らず，食品や環境にも存在することが明らかにされ，幅広い分野が協力し合いながら薬剤耐性菌の対策を構築することが必要になっている．

私たちの身の回りでは，家畜やペットのほか，野生動物や野鳥などさまざまな動物が生活している．動物における薬剤耐性菌の保有状況は，抗菌薬の使用状況や生活環境が関係することが知られているが，動物が保有する耐性菌がヒトへ伝播するのか，薬剤耐性遺伝子がヒトの常在菌や病原細菌へ伝播するのかについては，十分に解明されているわけではない．

薬剤耐性菌が伝播する頻度や様式は，動物の役割などが関係する．家畜－畜産食品に関係する薬剤耐性菌の影響については，リスク分析の手法がとられているが，ペットや野生動物についてリスク分析する必要があるのか，仮にリスク分析が必要としても十分な情報が不足しているのが現状である．

本稿では動物に分布する薬剤耐性菌の状況，ヒトへ伝播することが想定される様式，その影響程度について紹介する．

Tetsuo Asai
〒501-1193　岐阜市柳戸 1-1
E-mail：tasai@gifu-u.ac.jp

SAMPLE

Copyright(c) Medical Review Co.,Ltd.